

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した授業支援アプリの活用

【Googleクラウドを活用した取り組み】

○Googleクラスルーム、Googleジャムボード、Googleスライド、Googleチャット、Googleスプレッドシートの使用

- ①Googleクラスルームのストリームに張り付けられた1時間の学習の流れを示したカードや学習に必要なリンクに目を通す。
- ②Googleジャムボードを用いて、自分の考えをまとめる。
- ③困った時はチャットに自分の学習状況やつまづいていることについて書き込むことで、友達がそれに対してコメントをつけてくれ、交流することができる。
- ④ジャムボードにまとめたものを用いて交流することで、自分の考えを他者に伝え、また、他者の考えを聞くことでさらに考えを深めたり、さらなる疑問を持ったりすることができる。
- ⑤交流したジャムボードをスライドに貼り付け、他者と交流して得た考えや問いに対する答え等をさらに書き足す。
- ⑥Googleスプレッドシートに、学習の振り返りを書く。

①



**夏の楽しみ**  
めあて 言葉を選んで、俳句を作ろう。

学習活動の流れ

- 俳句を作る。(ノートに書く)  
下のリンクをさんこうにしましょう。  
①を読んでから、書きましょう。  
思いつかばなくてとまったら、  
②を見るか、  
③を読む。  
もしくは、④で相談をする。  
どれでもいいですよ。
- 俳句の作り方
- 今日は句会「お伝と伝じろう」NHK for School  
Scene 0.3 「言葉の使い方を考える」  
Scene 0.4 「俳句の面白さ」
- さっぱり書けない・・・そんなときには  
話し合いスペースで、友だちや先生と相談をする。
- なっとくのか俳句ができたら、  
ジャムボードの黄色のふせんを書く。
- できあがっている友だちの作品に、感そうのふせんをつける。  
(何色でもいい)
- ふりかえりを書く。

②

ふりかえり【工夫した表現や伝えなかった場面・思い】  
風鈴の音で涼みながらも、アイスを食べるほど暑い夏だという事を伝えなかった

③

